

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／選挙管理委員会事務局による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	選挙管理委員会事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	公正な選挙を執行するため、選挙管理委員会を運営する。	・ 定例選挙管理委員会12回（4月～3月） ・ 臨時選挙管理委員会11回（10月3回、12月1回、1月2回、2月2回、3月3回）	5：達成した	継続	6,399	30	6,429	公正な選挙運営のために、公職選挙法ほか関係法令に精通しておく必要がある。	積極的な研修参加や局内での情報共有に努める。	
2	選挙常時啓発事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	有権者が普段から政治や選挙に関心を持ち、適正な選挙が行われるようにするため、啓発活動を行う。	・ お城まつりでの啓発ブースの出展（R6.4.6） ・ 小学校出前講座（R6.5.14八木北、6.19太田、9.3浜、9.5山直南） ・ 久米田高校出前講座の実施（R6.11.14大阪府選挙管理委員会事務局主催に補助）	1：少し近づいた	継続	125	726	851	市内の中学校や高校で近年、出前講座が実施できていない。	学校に対して、さまざまな形の出前講座を積極的に提案していく。	
3	選挙管理委員会事務局管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・ 必要に応じて課内会議を開催 ※選挙時は必要に応じて随時開催	5：達成した	継続	-	11,557	11,557	特に選挙期間中にはお互いの業務の進捗状況を確認して、事務局で共通認識を持っておく必要がある。	引き続き局内会議を活用して職務に関する情報を共有していく。	
4	市議会議員選挙事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	市議会議員を選出する選挙を行う。	・ 令和7年2月2日執行 ・ 当日有権者数 154,752人 ・ 投票者数 62,264人 ・ 投票率 40.23%	5：達成した	継続	86,475	6,703	93,178	選挙権のある方が公正に投票し、適正・迅速な開票ができるよう、選挙管理委員会は必要な対応をする。	引き続き慎重に対応していく。	
5	市長選挙事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	市長を選出する選挙を行う。	・ 令和7年4月6日執行 ・ 当日有権者数 153,766人 ・ 投票者数 61,545人 ・ 投票率 40.03%	5：達成した	継続	17,918	5,583	23,501	選挙権のある方が公正に投票し、適正・迅速な開票ができるよう、選挙管理委員会は必要な対応をする。	引き続き慎重に対応していく。	
6	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	国会議員を選出する選挙を行う。	・ 令和6年10月27日執行 ・ 当日有権者数 155,612人 ・ 投票者数 70,328人 ・ 投票率 45.19%	5：達成した	継続	58,823	7,356	66,179	選挙権のある方が公正に投票し、適正・迅速な開票ができるよう、選挙管理委員会は必要な対応をする。	引き続き慎重に対応していく。	
7												
8												
9												
10												
11												